

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会
平成24年度第5回理事会 議事録

【開催日時】平成24年5月18日 午後0時30分から午後2時まで

【開催場所】国立京都国際会館5F「Room 560」 京都市左京区岩倉大鷲町422

【出席した理事】 持田讓治、中村博亮、川上 守、徳橋泰明、小森博達、紺野慎一、加藤真介、
加藤義治、川上紀明、高橋和久、橋本友幸、長谷川徹、平林 茂、松山幸弘、
米 和徳

【出席した監事】 小西宏昭、佐藤哲朗

【出席したオブザーバー】 戸山芳昭会長、米延策雄前財務委員長

【欠席した理事】 井口哲弘

【議事の経過の要領及びその結果】

持田讓治理事長は、議事に先立ち新体制の運営方針を示した後、定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

決議事項

1 第1号議案 各種委員会委員等任命承認の件

議長は、資料1に記載する者をそれぞれの候補者として指名したうえで、これらの者をそれぞれ当該委員会委員等に選定されたい旨を述べ、議場に諮った。各理事は、慎重に審議し、全員一致でこれを承認可決した。なお、各担当理事は直ちに委員長の互選を行い、互選結果を理事長に報告することとし、委員長の承認ならびに委嘱を理事長に一任した。

2 第2号議案 日本医学会評議員選出承認の件

小森博達理事は、資料2に基づき、日本医学会評議員選出を行いたい旨を述べ、議場に諮った。各理事は慎重に審議し、持田讓治理事長を選出し、満場一致でこれを承認可決した。

3 第3号議案 日本医学会連絡委員選出承認の件

小森博達理事は、資料3に基づき、日本医学会連絡委員選出を行いたい旨を述べ、議場に諮った。各理事は慎重に審議し、小森博達理事を選出し、満場一致でこれを承認可決した。

4 第4号議案 日本医学会用語委員及び代委員選出承認の件

小森博達理事は、資料4に基づき、日本医学会用語委員及び代委員の選出を行いたい旨を述べ、議場に諮った。各理事は慎重に審議し、用語委員に加藤真介用語委員会担当理事、代委員に鷲見正敏用語委員会アドバイザーを選出し、各々を満場一致で承認可決した。

5 第5号議案 JOABPEQ、JOACMEQ マニュアル書の著作権承認の件

紺野慎一理事は、資料5に基づき、本会と南江堂との出版契約に関する詳細な説明を行った。各理事は慎重に審議し、著作権使用料はすべて本会の収入となることを確認した上でこれを承認可決した。

6 第6号議案 グローバルスパインフォーラムへの招待者推薦の件

松山幸弘理事は、資料6に基づき、グローバルスパインフォーラムへの招待者推薦に関する説明を行い、議場に諮った。各理事は慎重に審議し、開催時期が日本整形外科学会基礎学術集会と重複しているとの理由により、推薦を辞退することを承認可決した。

審議・報告事項

7 第7号議案 第42回日本脊椎脊髄病学会準備状況報告の件

戸山芳昭会長は、第42回日本脊椎脊髄病学会準備状況に関する詳細な報告を行い、軽装での参加の是非を議場に諮り、継続審議となった。

8 第8号議案 名誉会員資格取得日等確認の件

小森博達理事は、資料7に基づき、定年を迎えた評議員が名誉会員資格を取得する場合の、評議員資格喪失日及び名誉会員資格取得日、年会費納入に関する審議を求めた。各理事はこれを慎重に審議し、評議員選考委員会が定めた任期満了日をもって評議員資格を失効し、その翌日に名誉会員資格を取得することを確認した。なお、年会費は、年度初日現在の身分が評議員であることから当年度会費を納入することとし、平成25年度から対応することを確認した。

9 第9号議案 推薦評議員に関する審議の件

小森博達理事は、資料9に基づき、今年度は評議員選考結果により評議員不在の県が発生している旨の説明を行い、応募評議員選考日程を1月に繰り上げ、その結果により推薦評議員選考を3月に実施して評議員不在の県をなくす旨の提案を行った。各理事はこれを慎重に審議し、次回選考スケジュールとしてこれを承認した。なお、現在評議員不在となっている島根県への対応を小森博達理事に一任することもあわせて承認した。

10 第10号議案 安全医療推進委員会-合併症調査協力依頼の件

井口哲弘理事代理米和徳理事は、現在行っている合併症調査協力件数が現在約5,000件で目標に大きく届かない状況である旨の説明を行い、全役員に関連病院等への協力を依頼した。

11 第11号議案 教育研修委員会-研修コース等報告の件

米和徳理事は、資料9に基づき、第10回研修コース実施報告、第11回研修コース準備状況報告を行った。併せて、本年度のクリニカルフェロー研修状況に関する報告も行われた。

12 第12号議案 診断評価等基準委員会-プロジェクト研究寄付金報告の件

紺野慎一理事は、資料10に基づき、腰椎変性側弯症に関する多施設横断的臨床研究の募金趣意書案について詳細な説明を行った。各理事はこれを慎重に審議し、理事長に依頼先企業に関する報告を行う条件を付して承認した。

13 第13号議案 専門医制度委員会-作業部会進捗状況等報告の件

中村博亮副理事長は、資料11に基づき、作業部会進捗状況等に関し、日本脳外科学会と本会からなる作業部会を立ち上げ、「脊椎脊髄外科専門医」制度について協議中である旨の報告を行った。

14 第 14 号議案 プロジェクト委員会-受託研究報告の件

高橋和久理事は、資料 12 に基づき、受託研究報告を行った。また、米延策雄前財務委員長から実務処理手順に関する詳細な説明が行われた。なお、今後は税理士と財務管理に関する検討を行う必要がある旨の説明も行われた。

15 第 15 号議案 脊髄モニタリング WG-ハンズオン・セミナー実施と単位取得の件

松山幸弘理事は、資料 13 に基づき、今年度のハンズオン・セミナー募集要項案に関する説明を行った。各理事はこれを慎重に審議し、原案通り承認した。なお、受講者への受講証明書発行についても承認された。

その他

・外保連分担金値上げに関する報告の件

小森博達理事は、資料 14 に基づき、平成 25 年度より分担金が従来の 20 万円から 40 万円に引き上げられる旨の報告を行った。

・役員連絡先確認

小森博達理事は、資料 15 に基づき、役員連絡先に関する確認を行った。

・平成 24 年度予算書一部訂正の件

徳橋泰明理事は、平成 24 年度収支予算書に一部訂正すべき個所がある旨の報告を行い、平成 25 年定時評議員会（社員総会）において訂正を行う旨の報告を行った。

所要の議事を全て終了したため、議長は、閉会を宣言した。

以 上

平成 24 年 5 月 18 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 持田 讓 治

監 事 小西 宏 昭

監 事 佐藤 哲 朗